



# おしっこのトラブル

## —特に、前立腺肥大症が問題—

指導：信州大学大学院医学研究科泌尿器科 教授

西澤 理

企画：  
日本医師会

No. 243

### 排尿トラブルのもとになる病気

体内の老廃物は血液によって運ばれ、腎臓でろ過されて膀胱にたまり、尿として体外に出ます。大切な役割をもつ尿ですが、年をとるにつれて排尿のトラブルも増えてきます。排尿困難、尿失禁、頻尿などです。

おしっこが出にくい、出る勢いが弱い、終わるまで時間がかかる、などの排尿困難は、放っておくと尿閉や腎不全などの重い症状につながりかねません。その原因として、男性にみられる前立腺肥大症や前立腺がん、前立腺結石、あるいは性別に関係なくみられる膀胱結石、尿道結石などがあります。

#### 前立腺肥大症の下部尿路症状

##### 蓄尿症状

- 何回もトイレに行く(頻尿)
- 夜間にトイレに行きたくなる
- 急にトイレに行きたくなる(尿意切迫感)
- 我慢できず漏らしてしまう(切迫性尿失禁)

### 尿失禁や頻尿の原因は？

尿失禁も悩みのタネです。膀胱や尿道を支える骨盤底筋が弱くなって、おなかに強い力(腹圧)がかかったときに漏れる「腹圧性尿失禁」は、出産を経験した女性で目立ちます。また中年以降の男女に多くみられる病気として、過活動膀胱があげられます。トイレの回数が多くなる頻尿、急にトイレに行きたくなる尿意切迫感、我慢できず漏らしてしまう切迫性尿失禁などが、その症状です。

##### 排尿症状

- 排尿に時間がかかる
- 尿の勢いが弱い
- おなかに力を入れないと尿が出にくい
- 尿が出ない(尿閉)

##### 排尿後症状

- 残尿感がある

### 前立腺肥大症と過活動膀胱

一方、前立腺肥大症の下部尿路症状には「蓄尿症状」「排尿症状」と「排尿後症状」があります(図)。これらの症状の一部は過活動膀胱と同じなので、男性では前立腺肥大症だけなのか、過活動膀胱を合併するのか、それとも過活動膀胱だけなのか、の区別が特に問題になってきます。

排尿時にトラブルを感じたら、早めに医師の診察を受けましょう。